

福興ファーム 点

土に根を下ろし
風と共に生きよう
種と共に冬を越え
鳥と共に春を歌おう

(天空の城ラピュタより)



私たちは宇宙の中の小さな点です
そんな小さな点でも集まれば
点が線となり
線が文字になり
文字が輪になる
そしてそこには風が吹く
風の先には笑顔があふれる

2011年3月11日14時46分、

マグニチュード9.0という未曾有の地震が東日本を襲い、地震の影響から津波、そして福島第一原発が爆発するという3重苦に見舞われました。テレビの報道で流される被災地の状況は想像を絶するものばかりで、被害の少なかった地域に暮らす私たちは、ただその状況を見ていることしかできませんでした。この震災で、私たちは一瞬ですべてを失ってしまうことを知りました。当たり前の日常が、当たり前ではない、ということも知りました。そして何より、人間は自然の驚異の前ではあまりにも無力だ、ということ。また、福島第一原発の爆発事故により、原子力発電所の安全神話が崩壊しました。未だに放射能汚染に脅かされている福島県は、あの日から終わりの見えない恐怖と闘い続けています。マスコミに取り上げられることも少なくなり、何もなかったかのようになっていますが、そんなことはありません。福島原発事故の収束にはまだまだ長い年月がかかります。

私たち大人には責任があります。

それは、この地球、この国を生きる未来の子供たちに対する責任です。

これまで、経済性と利便性だけを追い求めてきた中で見失われてきたものを取り戻したい。

命の大切さ、自然環境、人と人との絆、そして真心・・・

人の記憶は、時とともに薄れていきます。しかし、今回の大震災を忘れてはいけません。

私たち1人1人は点のような小さな存在でしかありませんが、

農・食・住そして心を通して支援の輪を広げていくことが出来れば、と思っています。

■□■ 当面の支援活動の内容 ■□■ ■□■

- ・放射線被害の不安を抱える福島のお母さん、子どもたちに安全なお米をお届け(2011秋)
また、その為の米の栽培(2011田植え～収穫 / 来年以降も継続予定)
- ・津波被害の被災地へ、お米のお届けや炊き出しなどの支援(2012.1.1～1.3)
- ・建物の修復等の支援